

有機エレクトロニクス分野では、有機半導体材料と無機半導体材料を組み合わせることにより、無機半導体材料のみでは得られない優れた特徴を示すことが報告されており、エレクトロニクス分野にパラダイムシフトをもたらすことが期待されています。例えば、有機太陽電池、有機 EL、有機トランジスタ、バイオセンサなど、種々の有機デバイスの開発に向けた研究が非常に盛んに行われています。有機エレクトロニクス（OME）研究専門委員会では有機エレクトロニクス、分子エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス、有機フォトンクスなど、本分野の最新の研究成果を総括し、将来への展望を明らかにするため、「有機エレクトロニクスの新展開」小特集“Recent Progress in Organic Molecular Electronics” 2023 年 6 月号の発行を企画しました。また 2022 年 5 月 26 日（木）～28 日（土）に東京工業大学すずかけ台キャンパス（神奈川県横浜市）にて「有機分子エレクトロニクスに関する国際シンポジウム（ISOME2022）」（URL: <https://www.ieice.org/~ome/ISOME/Welcome.html> 参照）を開催します。本小特集では、ISOME2022 で発表された論文の投稿を歓迎すると共に、そればかりではなく、有機エレクトロニクスに関係したあらゆる分野の論文を広く募集します。

1. 対象分野

掲載対象分野の例は下記の通りですが、これ以外の分野も投稿可能です。

- | | |
|----------------|--------------|
| ・有機エレクトロニクス | ・バイオエレクトロニクス |
| ・有機トランジスタ | ・有機 EL |
| ・バイオセンサ | ・機能性有機材料 |
| ・有機デバイス作製・評価技術 | ・有機フォトンクス |
| ・分子エレクトロニクス | ・分子デバイス |
| ・有機太陽電池 | ・分子設計・開発 |
| ・医工デバイス | |

2. 論文の執筆と取扱い

論文執筆の詳細については、Information for Authors (https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_es.html) を御参照下さい。Full Paper（仕上り 8 ページ以内）と Brief Paper（仕上り 4 ページ以内）の両者の投稿を受け付けます。なお、査読後の再提出期間（通常は 60 日）を短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。

3. 投稿方法

Web による電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿下さい。

- * https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx より登録を行って下さい。
- * 初期投稿時に、編集可能な論文本体（TeX/Word）、図、著者の写真、biography も投稿する必要があります。
- * 登録時には必ず、“Journal/Section” で [Special-OM] Recent Progress in Organic Molecular Electronics を選択して下さい。[Regular-EC] を決して選択しないで下さい。

4. 論文投稿締切日 2022 年 6 月 1 日（水） 厳守

5. 問合せ先

真島 豊

東京工業大学フロンティア材料研究所

TEL [045] 924-5309, E-mail: majima@msl.titech.ac.jp

山田俊樹

NICT 未来 ICT 研究所

TEL [078] 969-2257, E-mail: toshiki@nict.go.jp

6. 小特集編集委員会

委員長／ゲストエディタ 真島 豊（東工大）

幹 事 山田俊樹（NICT）、伊東栄次（信州大）

委 員 嘉治寿彦（東京農工大）、清家善之（愛知工大）、馬場 暁（新潟大）、梶井博武（阪大）、田口 大（東工大）、青木裕介（三重大）、雨宮 隆（横浜国大）、上野祐子（中央大）、齋藤守弘（成蹊大）、酒井正俊（千葉大）、坂口幸一（佐賀大）、島田敏宏（北大）、城石英伸（東京高専）、杉原興浩（宇都宮大）、傍島 靖（岐阜大）、帯刀陽子（東京農工大）、多田和也（兵庫県立大）、田中優実（東京理科大）、福田武司（積水化学工業(株)）、松田直樹（産総研）、森 竜雄（愛知工大）

7. 重要なお知らせ

- * Web による電子投稿の際，“Copyright Transfer, Article Processing Charge Agreement, Notices from the IEICE, and Privacy Policy” に承諾して頂きます。
- * 招待論文を含む全ての著者は，論文が採録となった場合，2022 年 11 月頃に掲載料をお支払い頂くことになります。2022 年 12 月 15 日までに支払いが完了しない場合には，採録取り消しとなります。
- * 採録となった論文は，掲載料が支払われた後すみやかにオンライン上で公開されます。詳細は https://www.ieice.org/eng/shiori/page2_es.html#8 を御覧下さい。
- * 投稿者に非会員が含まれている場合には，この機会に入会することを勧めます。著者全員が非会員の場合，非会員掲載料が適用されます。ただし，招待論文に関してはこの限りではありません。
入会の案内はこちらを御覧下さい。 <https://www.ieice.org/jpn_r/member/join.html>
- * 参考文献の引用論文数はペーパー：30 篇以上，ブリーフペーパー：15 篇以上が必須です。参考文献が少ない投稿論文はリジェクトされますので御注意下さい。（https://www.ieice.org/eng/shiori/page2_es.html#3-7）